

2015 年 1 月 20 日
株式会社みずほ銀行

中国湖北省襄陽市招商局との業務協力覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：林 信秀）およびみずほ銀行（中国）有限公司は、1 月 19 日付で、中国湖北省襄陽市招商局との間で業務協力覚書を締結しました。

襄陽市は、中国中部にある湖北省の西北地域に位置し、自動車産業の生産拠点の集積地となっています。同市はハイテク技術産業開発区と襄陽経済技術開発区の 2 つの国家級開発区を有し、沿岸部からの産業移転等、省政府、市政府ともに積極的な産業誘致や進出企業へのサポート等を行っており、招商局は企業誘致や企業設立認可を担う市の機関です。完成車メーカーや自動車部品製造業に加え、近年ではハイテク、医療機器製造設備関連などの製造業の進出も見られ、日系企業の進出が拡大している地域です。

本覚書は、当該地域への産業誘致のアドバイス、投資説明会開催などへの協力を進め、日系企業の進出支援等を通じ、同地域の経済発展への相互協力を図ることを目的とするものです。

当行は、1995 年 7 月に邦銀として初めて湖北省に拠点（武漢駐在員事務所）を設立し、2009 年 3 月にみずほ銀行（中国）有限公司武漢支店として開業しました。〈みずほ〉は、本覚書により、同地域へ進出しているお客さまへの各種アドバイスや、進出を検討しているお客さまへの投資環境案内や進出時の各種サポートを一層強化していきます。

（ご参考）襄陽市概況（数値は 2013 年）

概要	湖北省の西北部に位置し、長江最大の支流の漢江沿い 面積 19,724 K m ² 人口 559 万人
主要な産業	自動車、農産品加工、製造設備、医薬、電子製品など
GDP	2,814 億元（2012 年比 11.4%増）
輸出入総額	16.19 億ドル

以上